

I. 事前作業

ここでは、「システムトレードの達人」バージョンアップ前の
事前作業について解説します。

I-1. 外部（株価）データの保存

- ※ 今回のバージョンアップでは、株価データファイルの更新を行います。
そのため、本バージョンアップ手順にて現状の株価データの削除を実施する必要があります。

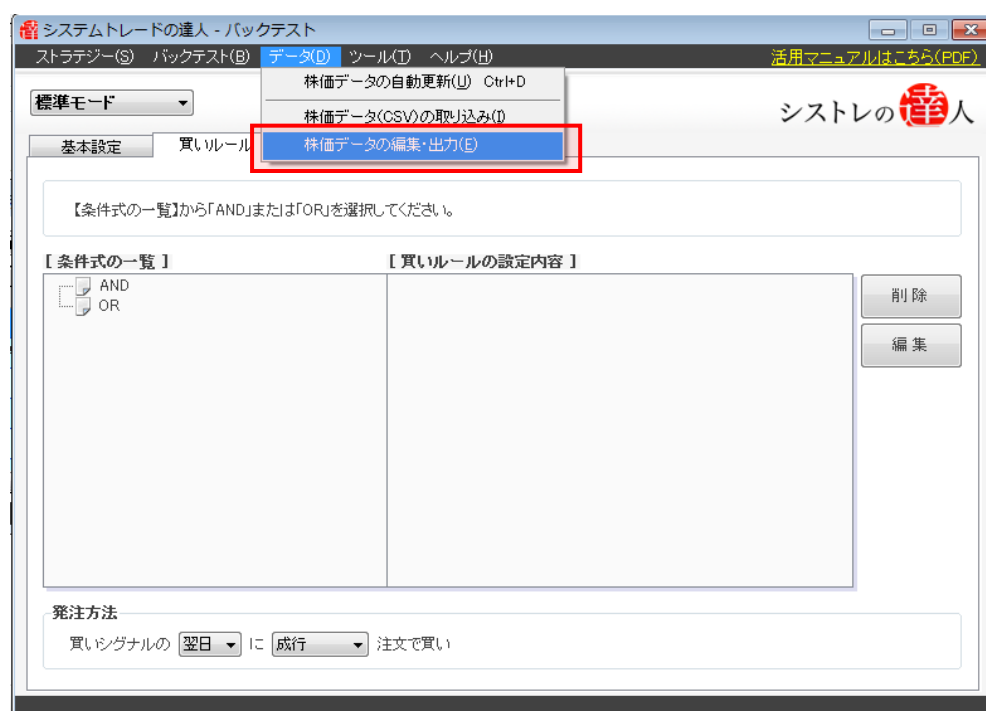
株価データの削除を行うと、
「株価データ（CSV）の取り込み」機能にて外部（株価）データを追加している場合、
株価データの削除を行うと取り込みを行った株価データが消えてしまいます。

本項目は、バージョンアップ後も引き続き、取り込みを行った外部（株価）データをご利用
いただくために実施頂く必要があります。

「株価データ（CSV）の取り込み」機能をご利用されていない場合や、
取り込んだ外部（株価）データが不要な場合には、
次項「I-2. 株価データファイル名称変更」へお進みください。

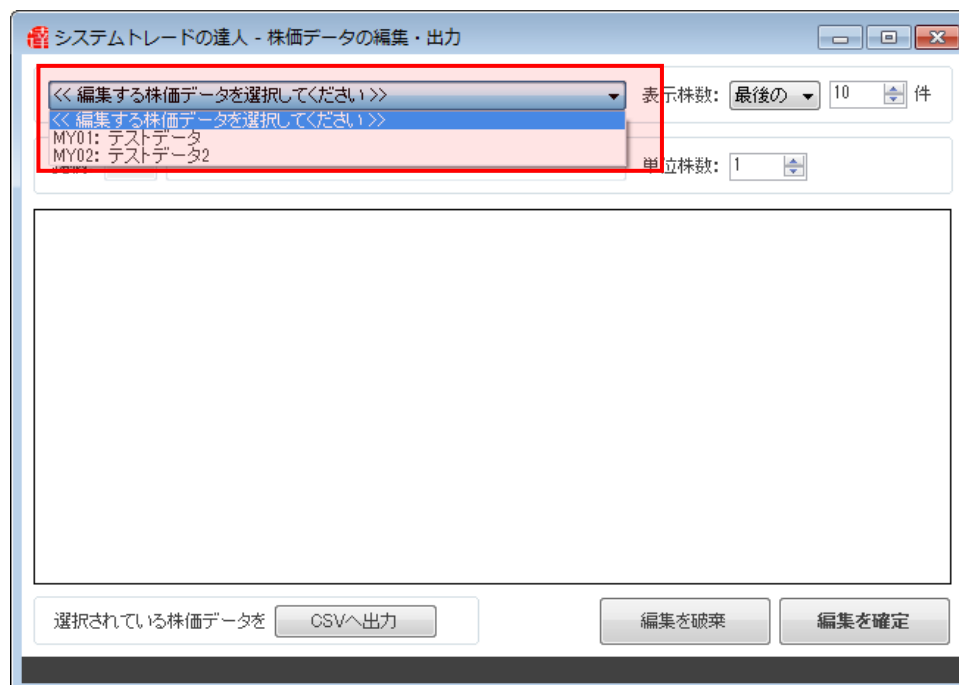
【手順.1】

「システムトレードの達人 - バックテスト」画面にて、「データ(D)」メニュー内の
「株価データの編集・出力(E)」を選択します。



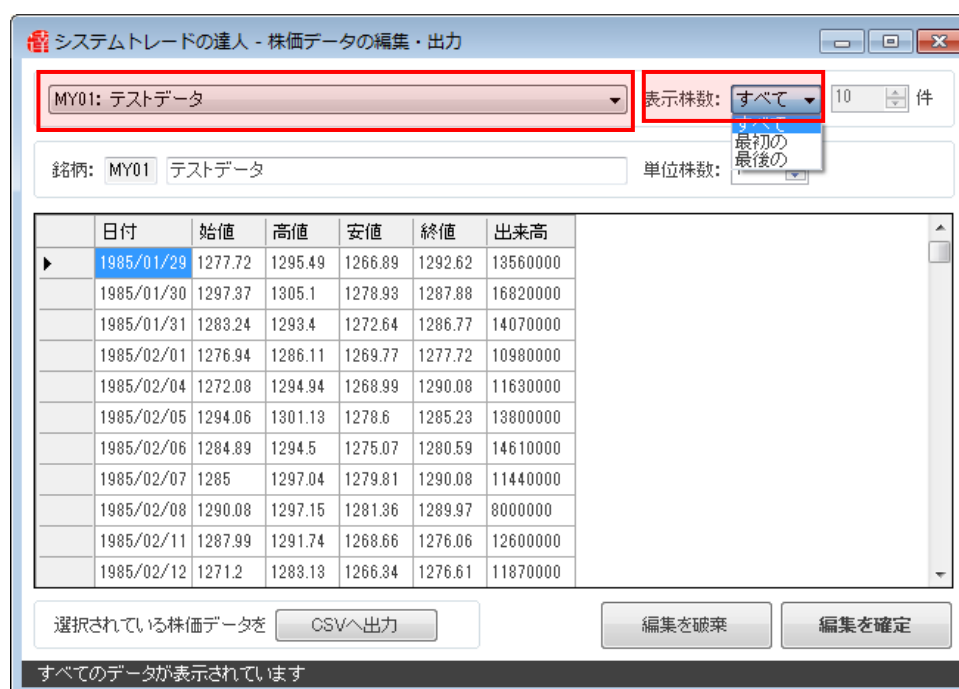
【手順.2】

「システムトレードの達人 - 株価データの編集・出力」画面にて、
 「<< 編集する株価データを選択してください >>」の欄をクリックしてください。
 登録した株価データが存在していれば、下記のように表示されます。



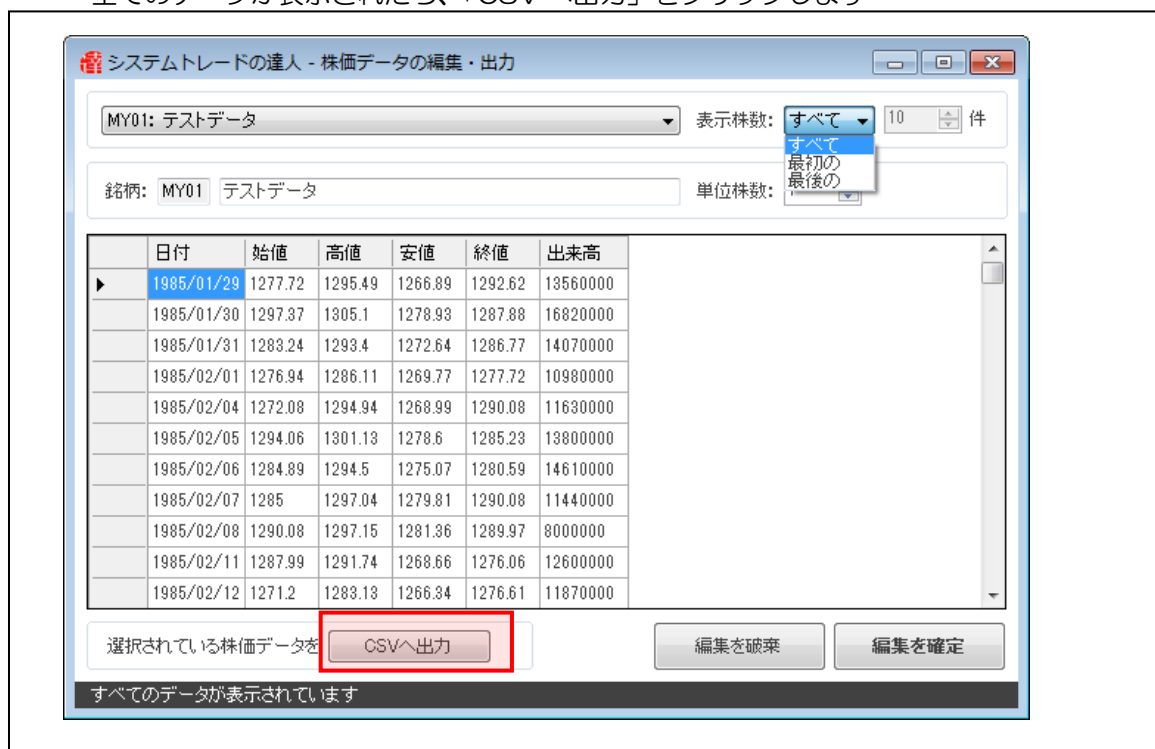
【手順.3】

株価データを 1 つ選択し、「表示株数」の欄では「すべて」を選択します。
 すると、下部の表に全ての株価データが表示されます。



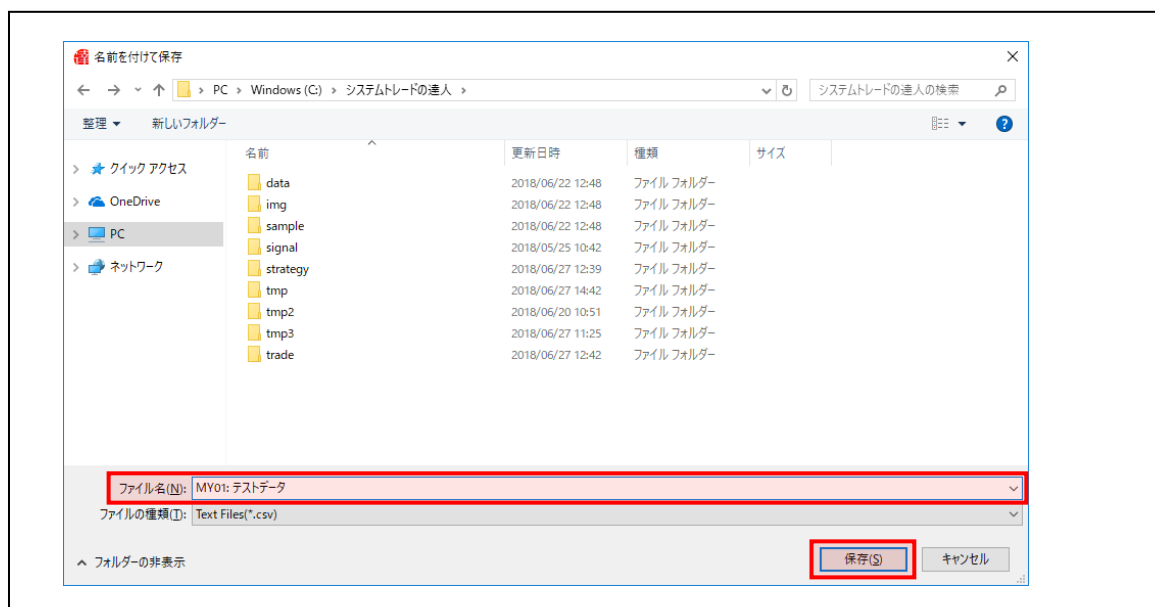
【手順.4】

全てのデータが表示されたら、「CSV へ出力」をクリックします



【手順.5】

「名前をつけて保存」画面が出ますので、「ファイル名(N):」の欄に、設定されている銘柄コード（「MY01」など）を含め、任意の名前を指定し保存してください。銘柄コードは、後ほど再登録をする際に必要となりますので、忘れずに控えておいてください。



【手順.6】

「銘柄コード(「MY01」など)」および、「単位株数」は、後ほど再登録をする際に必要となりますので、忘れずに控えておいてください。

システムトレードの達人 - 株価データの編集・出力

MY01: テストデータ 表示株数: 最後の 10 件

銘柄: MY01 テストデータ 単位株数: 1

日付	始値	高値	安値	終値	出来高
2018/05/22	25047.55	25064.99	24812.06	24834.41	288200000
2018/05/23	24757.71	24889.46	24667.12	24886.81	399610000
2018/05/24	24877.36	24877.36	24605.9	24811.76	347050000
2018/05/25	24781.29	24824.22	24687.81	24753.09	257210000
2018/05/29	24606.59	24635.18	24247.84	24361.45	395810000
2018/05/30	24467.83	24714.48	24459.09	24667.78	324870000
2018/05/31	24620.79	24620.79	24352.15	24415.84	429740000
2018/06/01	24542.09	24673.6	24542.09	24635.21	315710000
2018/06/04	24727.55	24859.37	24722.14	24813.69	340400000
*					

選択されている株価データを CSVへ出力

編集を破棄 編集を確定

最後の10件のデータが表示されています

【手順.7】

手順3～手順6の作業を、全ての株価データに対して実施し保存しておきます。

システムトレードの達人 - 株価データの編集・出力

<< 編集する株価データを選択してください >>
<< 編集する株価データを選択してください >>
MY01: テストデータ
MY02: テストデータ2

表示株数: 最後の 10 件

単位株数: 1

選択されている株価データを CSVへ出力

編集を破棄 編集を確定